



令和2年3月23日

新庁舎の基礎工事が完了しました。今後、柱や梁などが組み立てられ、新庁舎の形が少しずつ現れてきます。



作業用の足場も組み立てられています。



令和2年2月21日

新庁舎の基礎の大部分が出来上がり、形が現れてきました。



コンクリートを流し込んでいる様子です。



令和2年1月15日

型枠が設置されたところから順に新庁舎の基礎となるコンクリートを流し込んでいます。  
この作業を繰り返し行い、3月中には基礎工事が完了する予定です。



令和元年12月20日

新庁舎の基礎工事を進めています。基礎杭の先端を出し、その周辺に鉄筋を組んでいるところです。



埋まっている円形のが基礎杭です。



令和元年 12月 11日

建築工事を担当している豊蔵・表JVが工事の間仕切り壁の一部を利用して、東京オリンピック、レスリング女子競技で出場が内定した川井梨紗子選手、川井友香子選手の応援看板を設置しました。今後も町を挙げて川井姉妹を応援していきます。





令和元年 11 月 22 日

本町にある石川工業高等専門学校の建築学科 5 年生約 40 名が現場見学に訪れました。身近にある大規模建築物に触れることができる機会であり、授業でも杭打ち工事について学んでいるところだそうです。



クローラークレーンにて直径 1 メートルの杭を持ち上げる様子を見学する学生。



令和元年 11 月 13 日

杭打ち機及びクローラークレーンが搬入され、杭打ち作業を進めています。



クローラークレーンで杭を運びます。



令和元年10月29日

福祉センター及び北側庁舎の一部解体やアスファルト部分などの撤去が終わり、杭打ち機の搬入準備に入りました。11月からは、杭打ち作業に取り掛かります。



クレーン車も搬入されています。





令和元年9月24日

福祉センター及び北側庁舎の一部先行解体に向けた外壁部分のアスベスト除去作業が完了しました。飛散防止のための幕も取り払われ、10月からは本格的な解体作業に取り掛かります。



福祉センター周辺の樹木などの撤去も随時行っています。



令和元年 8月26日

福祉センター及び北側庁舎の一部先行解体に向けて、アスベスト除去作業を行っています。作業箇所には幕を張り、更に高圧の水で除去したアスベストをそのまま吸い取ることでアスベストの粉塵が外に出ないように飛散防止に努めています。



令和元年 8 月 5 日

津幡町新庁舎・福祉センター整備工事の安全祈願祭及び起工式が厳かな雰囲気の中、執り行われました。約 50 名の来賓及び関係者が出席し、令和 3 年 1 月に開庁予定の新庁舎・福祉センターの整備工事が安全に進み、無事完成することを祈願しました。

また、起工式では来賓の祝辞や津幡町新庁舎整備検討委員会報告、矢田町長による杭打ち初めが行われ、最後には乾杯の発声と共に、新庁舎・福祉センター整備工事の第一歩を踏み出しました。



石川工業高等専門学校の学生 12 名が作成した新庁舎及び福祉センターの完成予定模型